

令和3年度 第2回成田市公民館運営審議会 会議概要

1. 開催日時

令和4年1月25日（火） 午後2時から午後3時15分まで

2. 開催場所

成田市赤坂1丁目1番地3
成田市中心公民館 2階 視聴覚室

3. 出席者

(委員)

木川義夫会長、佐々木有希副会長、麻生辰浩委員、高木麻由子委員、
中山昭子委員、宮本真由美委員、長澤成次委員

(事務局)

関川教育長、田中教育部参事、大隅公民館長、高橋事業係長、田口主査、
佐久間主査、白石主事

4. 傍聴者 0人

5. 答申

(1) 家庭教育支援事業の活性化について

6. 議事

(1) 公民館のあり方について

7. 報告事項

(1) 令和3年度公民館の主催事業の進捗状況及び令和4年度公民館の主催事業について

(2) 令和3年度公民館の主要工事等の進捗状況及び令和4年度公民館の主要工事等について

8. 答申、議事及び報告事項（要旨）

【答申について】

要旨：令和3年1月29日開催の令和2年度第2回成田市公民館運営審議会において諮問した「家庭教育支援事業の活性化について」の答申がまとまり、同審議会の木川会長から館長へ手渡された。

【議事（1）公民館のあり方について】

要旨：「公民館のあり方について」の意見聴取について、事務局から説明を行った。その後、各委員より意見をいただいた。

（佐々木副会長）

公民館のほうから公民館のあり方について考えを提示して、それを公民館運営審議会で揉んだほうが良いと思う。

（田中教育部参事）

公民館を使用する立場としての意見や運営審議会委員として成田市の公民館はこういうところであるべきだというようなご意見をいただきたい。

（宮本委員）

足を運びたくなるような公民館主催事業を作るため、要望を伝える機会やチャンスがあるとよい。また、公民館はみんなが楽しく集えるような場であり、年齢を問わず学べる場になれば、魅力的なところになると思う。

（長澤委員）

市民ニーズが一番重要だと思う。今回の答申にも書いてあるが、3つのアンケートの自由記述をすべて読むと、市民が公民館に対してどういう期待を持っているかというのが見えてくる。市役所関係部署で公民館のあり方について検討することだが、検討の際には、答申とアンケートをすべて見ると成田の公民館の方向は見えてくると思う。

（中山委員）

公民館は新型コロナウイルス感染症対策に必要な換気設備が整備されていないため、施設の建て替えを希望する。あわせて、子どもや子育て世代を引きつけるため、公民館に子どもの遊び場を作るなどの施設の改善を検討してほしい。

(高木委員)

公民館は市民のための施設であることから、市民の意見に耳を傾けることが必要だと思う。また、公民館のあり方については、先ほど長澤委員が仰ったように答申を見ていただければわかると思う。

学びを保証してくれるところが公民館であって、コミュニティセンターと大きく違うところであり、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施できていない学校での家庭科等の授業を、公民館と連携して補っていくことが出来たらよいと思う。また、スポーツも学びの一つであることから、スポーツやレクができるような場所も検討してほしい。

(麻生委員)

公民館はただ部屋を貸すだけではなく、社会教育を行う場所であることから、地域の方々への教育活動をもっと出来たらよいと思う。

現在、中央公民館以外の地区公民館は、部屋を貸すだけの人員配置になっていて、地域の方々にとっての憩いの場の提供や教育活動ができていない。そのため地区公民館へ館長や正規職員を配置することで、公民館の活性化に繋がると思う。

(佐々木副会長)

地域の方々と学校を結びつけるような役割をその地区に根差した公民館には担ってほしい。

(木川会長)

公民館は市のあり方と住民のあり方で変わる。市民が求めているものを提供しても公民館は活性化せず、正しい公民館のあり方ではないと思う。

(高木委員)

公民館の将来像として、人と触れ合え、心と心が寄り添える、温かくにぎやかな場所であってほしい。

(事務局)

今回の答申とアンケートに目を通し、市として今後の公民館のあり方を考えていきたい。

【報告（１）令和３年度公民館の主催事業の進捗状況及び令和４年度公民館の主催事業について】

要旨：令和３年度公民館の主催事業の進捗状況及び令和４年度公民館の主催事業について事務局から説明を行った。その後、次のとおり質疑応答を行った。

質疑等なし

【報告（２）令和３年度公民館の主要工事等の進捗状況及び令和４年度公民館の主要工事等について】

要旨：令和３年度公民館の主要工事等の進捗状況及び令和４年度公民館の主要工事等について事務局から説明を行った。その後、次のとおり質疑応答を行った。

質疑等なし